

学校法人 東京農業大学

東京農業大学第二高等学校中等部

THE SECOND JUNIOR HIGH SCHOOL, TOKYO UNIVERSITY OF AGRICULTURE.

学校案内 2025 SCHOOL GUIDE



「0」から「1」を創造する
「ひらめき」を育てる

学びの楽しさを育む6年間

好奇心をもって楽しく学ぶ姿勢が、課題を解決する「ひらめき」を創造します。

教育目標を達成するための

6つのチカラ

- 1 基本的な知識と技能
- 2 知的好奇心に基づく主体性
- 3 他者を理解し、他者と協働する姿勢
- 4 論理的な思考力
- 5 豊かな表現力・コミュニケーション能力
- 6 力強い発信力と確かな行動力

教育目標

「開拓と創造」の
精神の育成

教育の
3
本柱

GE

語学
グローバル
教育

PE

ICT
プログラミング
教育

SE

理科教育

Global EDUCATION

英語力の向上を目指し、国際協力に必要なコミュニケーション能力を育む。

異なる文化や価値観を尊重しながら、地域や国境を超えて広く理解し、協働できるグローバルリーダーの育成を目指します。

Programming EDUCATION

プログラミング言語を基本から学び、情報技術を用いた自己表現や問題解決を目指す。

プログラミング的思考(物事を順序立てて論理的に考える力)を育み、社会問題の解決を図ることのできる人材の育成を目指します。

Science EDUCATION

東京農工大学の併設校である特長を活かし、中・高・大が連携した授業を展開する。

実験を多く取り入れて、自然現象や科学の知識を深めることで、論理的に考える力や科学的に実証する力を育てます。

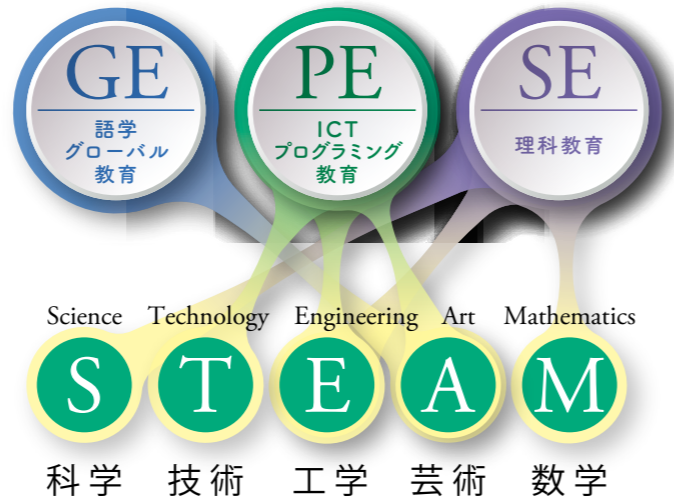
人材育成のイメージ



6年間一貫教育

3本柱から広がる「STEAM教育」

中・高で過ごす6年間は、人格の基礎を形成する大切な時期です。農大二高等部では、教育の3本柱を「STEAM教育」に広げていくことで、激動の時代を力強く生き抜く力を育みます。



中等部3年間のカリキュラム

教科	1年	2年	3年	合計
国語	140	140	140	420
数学	175	175	175	525
理科	140	140	140	420
英語	210	210	210	630
社会	105	105	140	350
総合的な学習の時間	50	70	70	190

教科	1年	2年	3年	合計
音楽	45	35	35	115
美術	45	35	35	115
保健体育	105	105	105	315
技術・家庭	70	70	35	175
ICT	35	35	35	105
道徳	35	35	35	105
特別活動	35	35	35	105

※上記は授業時間になります。
 ※色太字表記は標準時数で設定されている授業時間より多い教科となります。
 ※カリキュラムに変更がある場合は、ホームページ等でお知らせします。

現在は、グローバルコース/Ⅰコース/Ⅱコース/Ⅲコース

農大二高等部 [2023年4月開校]

農大二高『中高一貫コース』の新設 [2026年4月より]

※中等部生は、高校進学時に「一貫コース」への入学を前提としますが、中学3年次に内部試験を実施する予定です。 ※高入生(公立中学校等から高校へ入学する生徒)が「一貫コース」に入学することはできません。

基本的な
学力の
定着



科学的な
探究心の
育成



協働する
姿勢の
育成



国際的な
理解の
向上



IT 運用力
の養成



より良い
社会作り
に参画



授業の様子

学校生活の根幹をなすのは、毎日の授業。ハイレベルな授業を展開します。



きのこ実習

東京農業大学の先生から「菌類について」の講義を受け、その後、実際に農場見学・栽培をします。



合唱コンクール

自己を表現し、思いをぶつけあいます。クラスの枠を超えた合同合唱は、学年がひとつになって、大きなパワーを感じさせます。



味噌づくり実習

東京農業大学の先生から「発酵について」の講義を受け、その後、実際に大豆を仕込んで数ヶ月かけて完成させます。



Nサイエンス コンペティション

理科分野、特に物理を題材として、設定したテーマについて試行・実験をします。よりよい結果を得るために、グループで意見を交換します。



Nイノベーション探求

身近な課題から考えを巡らせ、グループごとに具体的な解決策を提案します。



戦跡巡り

地域の歴史・日本の歴史を学び、国際関係の理解を深めます。



ドラマアクティブラーニング

英語による朗読や劇の演技を通じて、自己を表現するスキルが向上します。



Nプログラミング コンテスト

ICTの授業で学んだことを生かして作品制作を行い、コンテストを実施します。東京情報大学と連携し、優秀賞を決定します。



ICTの授業

週に1時間の授業で、情報リテラシーやプログラミングを学びます。



浅間方面研修

中1理科で学習した知識をもとに、災害学習の観点から浅間ビジターセンターや八ッ場ダムを訪れます。



NイノベーションDAY

グループごとにブースを設けて発表し合い、フィードバックを合います。



教員が全方位で寄り添う教育が、農二でしか経験できない6年間をつくり出す

私たちが考える「心の成長」とは、非認知能力*の向上を意味します。思いやりや粘り強さ、自己肯定感などを養うことが、学力の向上やコミュニケーション能力、さらには論理的思考力などの総合的な力を向上させることにつながると考えます。そのために、定期的な二者面談や三者面談を行い、「生徒自身の今」をご家庭と共有する体制を整えています。

*非認知能力とは、主に意欲・意志・情動・社会性に関わる能力のことです。



進路実現に向けた取り組み「キャリアサポート」

生徒が希望する進路に対応

～生徒一人ひとりの進路希望にきめ細かく対応します～

進路 目標

- 国立難関10大学
- 国公立大学医学部医学科
- 早稲田大・慶應義塾大など最難関私立大学

指導 体制

- 大学入試に対応できる「6年間」の計画的かつ戦略的な指導
- 生徒面談、保護者面談、三者面談の実施
- 講習やフォローアップの実施



教育プログラム

好奇心があれば、選択肢は広がる。

「楽しく学ぶ」行動の中心には、自主的に取り組む好奇心があります。座学と体験型の総合学習を通じて好奇心と主体性を育み、時代が求めるグローバル化に対応した人材を育成します。将来の可能性を広げる、「0から1を創造する」多彩な教育プログラムがあります。

Onderneming is de beste meester. Voor de Nier Amari. van zijn vriende.

「冒険は最良の師である」榎本武揚の自筆

Ernst Komatsu

明治初期、近代科学の知識と卓越した国際感覚で、日本を近代化へ導いた榎本武揚。時代の急速な変化に対応できる冒険心を忘れない人間力を育みます。



東京農業大学 建学の祖 榎本 武揚

学びのサイクル

教員の取り組み

【三位一体の学習指導】

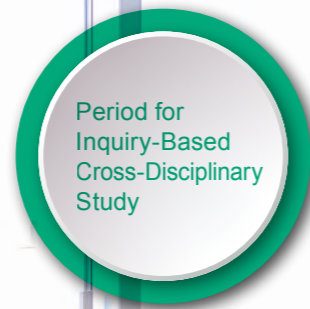
担 任	教 科 担 当	進 路 指 導 部	職員研修	●先進校視察 ●校内研修
			6年間 一貫教育	●大学入試の変化に対応した体系的、段階的指導 ●難関大学合格に向けた教科指導



生徒への取り組み

【学習指導の基本的な考え方】

- ① 学ぶことが楽しいと感じる授業
- ② レベルが高く、分かりやすい授業
- ③ やる気のある生徒を伸ばす環境づくり
- ④ 「分からない」をつくらないフォローアップ体制



総合的な学習の時間



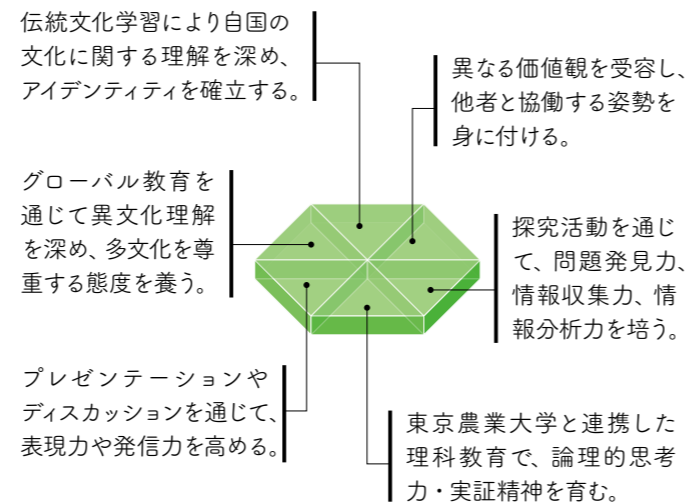
Teacher's Message

自ら行動する中高6年間の「体験」が代替できない「一生の宝物」になる。

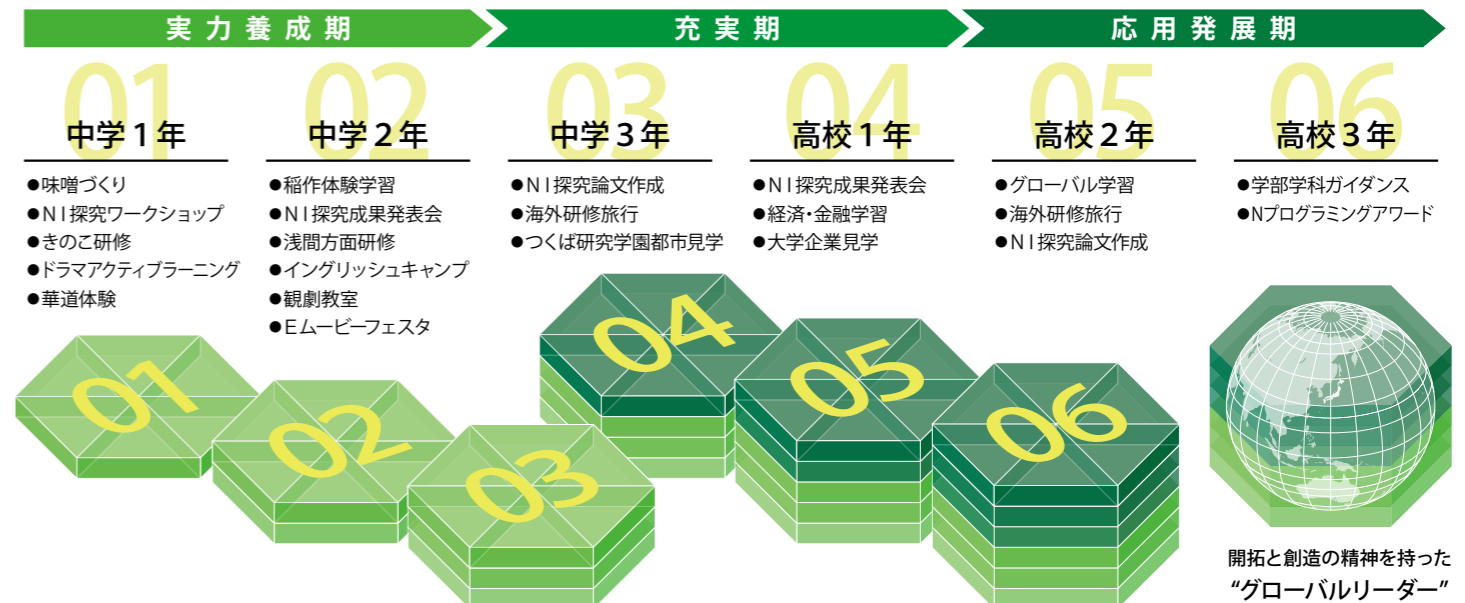
「総合的な学習の時間」とは、物事を主体的に考え行動できる力を養うための時間です。高校2年生までの5年間を通した課題解決学習である「NI探究」では、未来を切り拓くイノベティブ人材を育成します。探究発表や論文作成を通じて、現状を分析して課題を発見し、問題を解決する力や、自分の考えを適切に伝え、他者と協働する姿勢を育てます。

英語科/河野 和幸 先生

N-GSP Global Science Programming



開拓と創造の精神を持った“グローバルリーダー”を育成します





数学

体系的に学習を進めることで、得意な子はどこまでも先へ。時間をかけて、ていねいにサポート。

数学的な学習活動を楽しみながら、課題解決力を身につけます。数学特別授業では3～5時間を利用して体験型の学習を行い、さまざまな角度から生徒の興味・関心を育てます。

中学校の学習内容にとどまらず、関連する高校の学習内容も取り入れながら進める授業で、深い学びを実践します。先取り学習は負担が大きいと思われがちですが、十分な時間(朝学+授業+放課後のフォローアップ)を確保しているので、理解が深まるまでじっくりと学習できます。

体系的な学習によるメリット

通常の6年間	農二の6年間
中1	中1/体系1
中2	中2/体系2
中3	中3/体系3
高1	高1/体系4
高2	高2/体系5
高3	高3/受験対策

一週間の数学コマ数(例・中1)

	M	T	W	T	F	S
朝	●	●	●	●	●	●
1	●					
2		●				
3						●
4				●		
5						
6						
放	●				●	

- 代数・○幾何/毎日の授業で数学の学習を習慣化し、演習を繰り返すことで発想力を培います。
- 朝学/定期試験や模試に向けて、特別強化期間があります。
- フォローアップ/目標点に届くよう、基本内容から徹底的に反復練習を行います。



ICTを活用し、図形やグラフをより正確にとらえながら学習します。教員はもちろん、生徒も積極的にタブレットを利用していますが、一方で計算は紙と鉛筆で行い、学習の特性に合った使い分けをしています。

Teacher's Message

課題発見・解決力や論理的思考力を身につける。



近年の社会問題は非常に複雑化して難しいと言われていています。これらを解決するためには例えば、抽象的であるものは具体的に、複雑に絡んでいるものは細かくほどいて考えることが有効です。また、プログラミングによって作業を効率化することも今では当たり前の技術です。これらはすべて、数学的思考力のもとに成り立っています。

数学科/吉田 一樹 先生



理科

身近な「ギモン」が未来を切り拓く「キッカケ」になる。

STEAM教育を導入し、身近な自然現象の「なぜ」に対し興味をもち、仮説を立て、検証していく力を養います。そのために、知識だけでなく、観察・実験の技能や検証結果を多角的に考察する力・発表する力を育成し、事実や根拠に基づいて物事を体系的・論理的にとらえる力を身につけます。

【6年間の流れ】

学年	学習内容
中1	①身のまわりの自然現象に興味を持ち、「なぜ」に対して様々な角度から考え、検証する方法や技能を学ぶ。 ●フィールドワークや観察を通じた自然とのふれあい ●「仮説→検証→考察→まとめ・発表」を重視した実験
中2	①最新の科学技術研究にふれ、現代社会の課題に気づき、解決に向けた取り組みを考える。 ●企業や研究機関、東京農業大学との連携 ●科学雑誌や新聞等の記事に関するレポート作成
中3	①自分の興味のある分野について研究し、発表する。 ●併設校や校外の研究発表会への積極的な参加 ②外部の研究発表会に積極的に参加し、様々な考え方にふれるとともに、研究する力やプレゼンテーション能力を身につける。
高1	①「生物基礎」「化学基礎」を履修し、発展的な内容も扱う。 ②大学や研究機関を訪問し、先進的な研究内容にふれる。(希望者)
高2	①「化学」と並行して「物理」または「生物」を履修し、大学入試に必要な知識の定着とアウトプットのサイクルを確立する。(理系選択者) ●各種オリンピック等への出場 ②興味のある分野の研究を掘り下げ、論文にまとめる。(希望者)
高3	①身につけた知識を体系的にまとめ、論述する力を培う。 ②演習を通じて、大学入試に必要な学力を確かなものにする。

中学校で履修すべき内容のほかに高校の内容も一部発展的に扱います。さらに「ものづくり」と「科学」を融合したN-Science Competitionを毎年開催します。※カリキュラムの変更により内容が変わることがあります。



ホタテの解剖

Teacher's Message

実験や観察を通して理論を体系化、未来をつくる礎に。



理科(科学)という学問は、身のまわりの自然現象について観察や実験を通して調べ、それを体系化していく学問です。つまり「自然の声を聴き、それに寄り添っていく」ことこそがこの学問の役割だと言えます。中等部の理科の授業では、まず理科に興味を持ち、実験や観察を通して自然現象の性質を確かめていきます。そして高校では物理・化学・生物・地学に分かれて理論体系を学び、大学入試へとつなげていきます。

理科/桑子 伊織 先生



English

英語

コミュニケーション活動を重視した指導「CEEL[※]」を通じて、グローバル社会に対応する英語力を身につけます。

英語の4技能(「聞く」・「話す」・「読む」・「書く」)をバランスよく身につけ、外国人教員と日本人教員の連携により、英語でコミュニケーションを図ろうとする姿勢を身につけます。

※CEEL: Communicative Enriching English Learning
4技能を統合した豊富なコミュニケーション活動を取り入れた指導

具体的学習と目標

学年	学習内容	目標
中1 ・ 中2	1 基礎的な語彙力、文法力の習得 ● 反復学習と演習により着実に語彙、中学英文法を身につける。 2 4技能のスキルアップ ● 4技能統合型の豊富なインプット、アウトプット活動により、基礎を構築する。 3 コミュニケーション能力の向上 ● 外国人教員と積極的なコミュニケーション活動を行う。	英検3級 中2の終わりまで
中3 ・ 高1	1 発展的な語彙力、文法力の習得 2 4技能のスキルアップ + 思考力・判断力・表現力の向上 3 読解力・速読力の向上	英検準2級 中3の終わりまで 英検2級 高1の終わりまで
高2 ・ 高3	1 活用できる語彙力・文法力の習得 2 さらなる4技能のスキルアップ + 思考力・判断力・表現力の構築 3 さらなる読解力・速読力の向上 4 受験対策 ● 国内外の難関大学受験のための豊富な演習量を確保する。	英検準1級 高2の終わりまで



英会話の授業

外国人教員との少人数の英会話を週1時間実施。



Teacher's Message

グローバルな視点を持ったリーダーの育成

英語力の向上を目指しながら外国の文化背景や考え方の違いを学びます。それによって現代における多くの情報を相対化して考えることができるグローバルリーダーを育てます。

授業では、英語でコミュニケーションを取りながら外国語を学ぶことの意義と面白さを伝え、主体性を持った学びに重きを置きます。

英語科/西 太一 先生



Japanese

国語

豊かな語彙力と論理的な思考力で共感し豊かに想像する力を養います。

「ことば」は思考の源であり、人間の世界に対する認識そのものです。国語の授業では、多くの文章にふれることで様々な語彙や修辭法を身につけ、言語運用能力を高めます。また、教員との対話や話し合い活動、プレゼンテーションや小論文などの学習を通じ、「読むこと」「書くこと」「話すこと・聞くこと」の言語の三領域を発展させます。

基礎学力の定着と発信力の強化

学年	学習内容
中1 ・ 中2	朗読や発表を通じた言語感覚の習得 ● 文章の構成や展開を意識した読解 ● 基本的な古典の表現や文法事項の習得 ● 漢字・語句などの語彙の増強 ● 口語文法の理解 ● 百人一首 ● 書写
中3 ・ 高1	近代小説の解釈 ● 抽象的な説明的文章の理解 ● 文語文法・漢文句法の完成 ● 古典常識や古文単語などの知識事項の増強 ● 様々なジャンルの古典作品の読解
高2 ・ 高3	既習事項の確認と定着 ● 近代思想とそれに対する批判的理解(探究) ● 速読を意識した読解 ● 知見や人間・社会、自然と結び付けた古典の解釈(探究) ● 進路目標に向けた演習

Teacher's Message

考えを理解する姿勢に国語の源がある。

言葉は必要不可欠なものです。言葉を使って物事を考え、気持ちを表現し、考えや思いをやりとりします。また、言葉があることによって文化や伝統を継承し、未来を創造することができます。授業では、言語文化に関する知識を増やし、技能を身につけ、国語での確な理解・表現ができるように学習を進めていきます。



国語科/
田 中学 先生



Social Studies

社会

世界を知る。そして「今」を知る。

日本の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係などの理解を深めます。社会における課題の解決に向けて、思考・判断したことを説明・議論する力を養います。



社会科の6年間

学年	科目	学習内容
中1	【地理・歴史】	● フィールドワーク、グループワークの推進
中2 ・ 中3	【歴史・公民】	● グループワーク、ディベートの推進 ● 模擬講義と会議、模擬選挙、模擬裁判の実施
高1	【歴史総合・地理総合】	● 中等部3年間の基礎知識をもとに探究を深める ● テーマ型発表
高2	【世界史・日本史 地理・公共】	● 大学入試を見据えた基礎力の完成 ● 大学受験に向けた対策の早期スタート
高3	【世界史・日本史・ 地理・政治経済】	● 大学入試に向けた本格的な対策・演習 ● 難関国公立・私立大学の論述問題への対応

※カリキュラムの変更により内容が変わることがあります。

Teacher's Message

「覚える」ではなく「理解する」

科目としての「社会」を学ぶとき、「暗記科目」ととらえてしまいがちです。しかし、「社会」は暗記力を求めているものではありません。中部では、地理・歴史・公民における多くの事象を取り上げ、「なぜこのような事象が起こるのか?」「現代とどのようにつながっているのか?」「現代の課題とは何か?」といった視点を身につけたいと考えています。「そうだったのか!」という発見を重ね、「社会」の面白さを学んでいきましょう。

社会科/岡村 勝彦 先生



年間行事

授業やクラブ活動ではありません。一年を通して様々な行事があります。

農大二高中等部年間行事予定

※行事は変更する場合があります。※NI探究とは農二イノベーション探究のことです。NI探究成果発表会(代表者)やNI DAY(全員)では活動発表を行います。

APRIL	MAY	JUNE	JULY	AUGUST	SEPTEMBER	OCTOBER	NOVEMBER	DECEMBER	JANUARY	FEBRUARY	MARCH
<ul style="list-style-type: none"> ●入学式 ●1学期始業式 ●新入生歓迎会 ●新入生オリエンテーション ●浅間方面研修 	<ul style="list-style-type: none"> ●1学期中間試験 ●NI探究ワークショップ[味噌](中1)、[生物](中2) ●親子 Career ガイダンス(中1) ●Team Building Camp(中1) ●劇団四季観劇教室(中2) ●つくば Science Tour(中3) ●英語 Speech Contest(中3) ●プログラミングコンテスト 	<ul style="list-style-type: none"> ●1学期期末試験 ●N-Sience Competition [free fal] ●NI探究成果発表会 ●社会人講演会 ●親子 Career ガイダンス(中2・3) ●田植え体験(中2) 	<ul style="list-style-type: none"> ●二高祭 ●夏期講習I期 ●NI DAY I ●English Challenge [Global Village 研修](中3) ●1学期終業式 ●N-Sience Field Trip [北海道]*希望者 	<ul style="list-style-type: none"> ●夏期講習II期 	<ul style="list-style-type: none"> ●2学期始業式 ●東大ワークショップ ●川場村収穫体験学習(中2) 	<ul style="list-style-type: none"> ●2学期中間試験 ●体育祭 ●NI探究ワークショップ[問題解決](中1) ●親子 Career ガイダンス ●NI探究ワークショップ[理化学研究所](中2) ●English Challenge [農大留学生との交流](中2・3) ●N-Steam 戦跡巡り ●合唱コンクール 	<ul style="list-style-type: none"> ●2学期期末試験 ●NI探究ワークショップ[きのこ](中1) ●NI探究ワークショップ[バイオミキリー](中2) ●親子 Career ガイダンス ●English Camp [TGG, Tokyo Tour](中2) ●台湾研修旅行(中3) 	<ul style="list-style-type: none"> ●ドラマアクティブラーニング[英語劇](中1) ●個別面談 ●E-movie Festa [英語ドラマ撮影](中2) ●模擬国連(中3) ●N-Sience Competition ●2学期終業式 	<ul style="list-style-type: none"> ●3学期始業式 ●職業人インタビュー(中2) ●上毛カルタ competition(中2・3) 	<ul style="list-style-type: none"> ●3学期期末試験 ●東京研修(中1・2) ●プログラミングフェスタ 	<ul style="list-style-type: none"> ●球技大会 ●NI DAY II [成果発表会] ●日本文化体験 ●オーストラリア語学研修*希望者* ●修了式



海外研修旅行

世界を知ることで、多様な価値観に気づき、相互理解の大切さや新たな自分の発見へとつながります。

海外研修旅行では、現地の人々とのコミュニケーションや日常では味わえない異文化での体験をすることで国際感覚を養います。様々な国の文化や歴史、考え方や生活習慣をより深く知ることによって、改めて自国への認識を深めます。

School Uniform Collection

wear concept

制服はコシノヒロコのデザイン。
 選べる2色で組み合わせを楽しめます。

男子はブレザーに女子はブレザーとチェックのスカートにそれぞれ2色のインナーカラーを組み合わせたことができます。夏服は白と紺のポロシャツ、ニットは白と紺のベスト、グレーと紺のセーターからセレクトできます。

※リボン、ネクタイ以外、高校進学時も制服は変更ありません。
 ※女子のスラックスも用意しています。



ポロシャツは男女ともに白と紺を選べます。



ベストは紺と白を選べます。



女子のソックスにはショート丈もあります。

sportswear

機能性と耐久性を兼ね備えた男女兼用デザイン。

体育着はスクールカラーの緑のトップスと濃紺のパンツ、機能性と耐久性を兼ね備えた(株)デサント製を採用。



生徒の一日

限られた時間をどうマネジメントするかは自分次第！
生徒たちの1日をご紹介します。

School Life



スタート

自転車やバスを利用して通学。

~8:30



朝のホームルーム

元気なあいさつでスタートするHR。提出物の回収や係からの連絡など生徒が主体で進めます。

8:40~8:50



朝学

読書やiPad上で「Classi」を利用して英語、数学のドリル学習を行います。

8:30~8:40



午前の授業

1時間目は英語の授業。この日は、複数の外国人の先生と英会話の授業。4~5名のグループに分かれて、積極的にコミュニケーションをとります。

8:50~



1時間目	8:50~9:40
2時間目	9:50~10:40
3時間目	10:50~11:40
4時間目	11:50~12:40



12:40~

お昼休み

教室でみんなと一緒に弁当を食べたり、天気の良い日は外でおしゃべりしたり楽しいひとときです。購買でパンを買うこともできます。



13:20~



午後の授業

6時間目はICTの授業。週1時間、専門の先生から指導を受けています。

5時間目	13:20~14:10
6時間目	14:20~15:10

授業中は先生の説明を受けて、生徒同士で意見を交換しながら考えを深めていきます。

岡本 りささん
中等部1年
(高崎市立八幡小学校出身)



15:10~15:20



帰りのホームルーム

帰りのHRも生徒主体で進行します。日直は最後にスピーチを行っています

15:20~15:35

清掃

清掃は週ごとに担当場所が変わります。班長を中心に毎日反省会を行っています。



15:35~



放課後

この日は先生と進路相談の面談でした。部活動がお休みの日は自習室で勉強してから下校することもあります。



中等部1年/時間割(実施例)

	月	火	水	木	金	土
1限	道徳	数学(代数)	体育	特別活動	英語	社会
2限	数学(幾何)	英語	社会	英語	社会	数学(代数)
3限	国語	理科	音楽	理科	体育	国語
4限	数学(代数)	英語	国語	理科	数学(代数)	英語
5限	理科	国語	美術	体育	技術	
6限	英語	ICT	数学(幾何)	総合的な学習の時間	家庭	

1日、1日の積み重ねや様々な体験を通して豊かな創造力を養えます。
教室や部活動でも互いに刺激し合い深く広く学び合える仲間にも出会えます！

高山 いち子さん 中等部2年
(高崎市立片岡小学校出身)



部活動紹介

- 平日は2~3日を活動日とします。 ※大会前や発表会前はその限りではありません。
- 土日のうち1日は必ず休みとします。



バレーボール部(女子)

放課後はゆとりある環境と自由な雰囲気の中で、自学習や講習、部活動などにバランスよく取り組む時間。自分の可能性を広げる時間として有効に活用します。

授業の予習・復習や講習などで学習リズムをつくる、自分の興味のある部活動に参加するなど、一人ひとりに合わせた活動を行います。

競技や種目、活動内容により、中学生のみでの活動、高校生と共に活動などさまざまですが、新たな才能を輝かせる場としています。

なお、部活動の加入は任意です。



理科部



バレーボール部(男子)



英語部



バスケットボール部

7つの
運動部

16の
文化部

放課後は部活動に励む生徒が多い学校です。勉強だけでなく、課外活動にも積極的に取り組むことが、学校生活や人間関係を充実させるコツですよ。

第1期生徒会長
落合 寛樹さん 中等部2年
(高崎市立城東小学校出身)

- バレーボール部(男・女)
- バドミントン部(男・女)
- サッカー(フットサル)部(男)
- バスケットボール部(女)
- 空手道部(男・女)
- 剣道部(男・女)
- 柔道部(男・女)

- JRC ボランティア部
- 放送部
- 新聞部
- 理科部
- 書道部
- 茶道部
- 美術部
- 英語部
- 箏曲部
- 音楽部
- 映画研究部
- 競技かるた部
- ITC(パソコン部)
- 華道部
- 文芸同好会
- 鉄道研究愛好会



ITC(パソコン部)

入試概要・学校説明会スケジュール



詳細については、本校ホームページをご確認ください。

令和7年度 入試概要 (募集定員/70名)

試験日	試験科目	本校が求める力
第1回 令和6年 12月 15日 日	【国 語】+【算 数】	【国 語】 <ul style="list-style-type: none">●語彙力(漢字・ことわざ・四字熟語など)●文章の要旨を正確に読み取る力●読解した内容を整理して表現する力 【算 数】 <ul style="list-style-type: none">●基礎計算力(分数を含む四則混合計算、単位や割合・百分率の理解)●文章を読み取り理解し、数式に表す力●資料を整理する力
第2回 令和7年 1月 19日 日	【適性検査】+【算 数】	【適性検査】 <ul style="list-style-type: none">●文章や図・グラフなどから必要な情報を読み取る力●読み取った情報をもとに自ら意見や考えを構成する力●自ら考えを分かりやすく人に伝え、表現する力
第3回 令和7年 2月 16日 日	【国 語】+【算 数】	

出願は
インターネット
からになります。

オープンスクール[小学校5・6年生対象]

実施日	開催時間	内容
第1回 令和6年 7月 27日 日	両日ともに ●午前の部 ●午後の部 を実施	●教育方針 ●学習指導・進路指導 ●体験授業 ●入試説明
第2回 令和6年 7月 28日 日		

オープンスクール
説明会等は、
すべて事前申込み
が必要です。

プレテスト [小学校6年生対象]

実施日	実施科目
令和6年 8月 16日 金	【国 語】+【算 数】

学校説明会 [小学校4・5年生対象]

実施日	内容
令和6年 11月 3日 日	●教育方針 ●学習指導・進路指導

入試説明会 [小学校6年生対象]

実施日	内容
第1回 令和6年 9月 14日 日	●教育方針 ●入試説明
第2回 令和6年 10月 12日 日	

入試準備説明会 [小学校4・5年生対象]

実施日	内容
令和7年 3月 16日 日	●学校説明 ●入試説明

農大二高・中等部公式LINEはじめました。

学校説明会や入試に関する最新情報を受け取ることができます。



学校法人 東京農業大学

東京農業大学第二高等学校中等部

〒370-0864 群馬県高崎市石原町3430番地 Tel.027-323-1483 Fax.027-323-7491

<https://junior.nodai-2-h.ed.jp/>